

# 令和4年度 看学祭

令和4年10月20日（木）と21日（金）で看学祭が開催されました。今年度も地域の皆様に公開できないのは残念でした。コロナウイルス感染症に配慮し、学内開催とさせていただきます。

今年度のテーマは「変化した生活様式の中で人とのつながりを大切にし、感染対策を見直そう！」です。コロナ禍も3年目に突入し、マスクや感染対策が当たり前になってきていますが、人とのつながりを大切にしたいという思いから、感染対策を行いながら、人との交流をもちたいと考え、このようなテーマにしました。

1日目は、午後から学内運動会を実施しました。1年生から3年生までの縦割りチームに教職員も入り、感染対策を行いつつバスケットボールのフリースロー大会、難読漢字やあるなしクイズ大会を行いました。普段はなかなか交流できない学生が親睦を深める良い機会となりました。

2日目は看学祭を学内で開催しました。夏ごろから、3年生の看学祭メンバーと企画長を中心に、バザー、縁日、模擬店、健康チェック体験コーナー、学習を企画しました。駄菓子コーナーでは、童心に帰って射的やわなげやダーツを楽しみ、体験のコーナーの手浴では、独自のブレンドの入浴剤を用いたアロマで、リラックス効果抜群でした。

ウェイトレスが、島田グルメやファーストフードの模擬店を行い、大人気のやまばとパンとジュースの販売を看学祭委員が実施をしました。また、今年の看学祭は空前のクイズブームで、看護にまつわるクイズや教職員から出題されたクイズなど様々な難問に挑戦しました。





健康チェックでは、血圧、酸素飽和度、だけでなく、手洗いチェッカーを用いた手洗いチェック、体力チェックとして握力測定、反復横とび、フラフープなども行われ、コロナ禍による運動不足を痛感した学生もいたようです。

看学祭委員が中心となって、台風15号災害義援金募金にも協力することができました。



学内での開催のため、地域の皆さんとの交流ができず残念でしたが、学内開催で、3学年や教職員の親睦を深め、今後の学習活動に活かしていきたいと考えます。また、次年度は地域の皆さんをお招きできることを楽しみに早めに準備を整えていきたいと思ひます。

